

国連ユースリーダーシップキャンプ東北大会 (UNOSDP Youth Leadership Camp in Tohoku)

曜日	火	水	木	金	土	日
日付	2015/3/3	2015/3/4	2015/3/5	2015/3/6	2015/3/7	2015/3/8
プログラム	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5	Day 6
9:00 - 17:00	オリエンテーション	前日のまとめ	前日のまとめ	雄勝まちづくり ワークショップ (別紙参照)	前日のまとめ	前日のまとめ
	講義 (Youth Sport Trust)	実技 (国際卓球連盟)	実技 (NPO BoxGirls)		実技 (国際パラリンピック委 員会)	講義 (Youth Sport Trust)
	講義 (雄勝町について)					
17:00 - 20:00	レセプション					

曜日	月	火	水	木	金	土
日付	2015/3/9	2015/3/10	2015/3/11	2015/3/12	2015/3/13	2015/3/14
プログラム	Day 7	Day 8	Day 9	Day 10	Day 11	Day 12
9:00 - 17:00	前日のまとめ	前日のまとめ	前日のまとめ	雄勝まちづくり ワークショップ (別紙参照)	キャンプまとめ	振り返り
	実技 (日本ブラインドサッ カー協会)	実技 (講道館)	講義 (Youth Sport Trust)			スポーツ フェスティバル
	学校訪問					
17:00 - 20:00						

全体ファシリテート



Youth Sport Trust

<http://www.youthsporttrust.org>

Youth Sport Trustは1994年にスポーツを通じて若者たちの明るい未来を築くことを目的としたチャリティー団体として設立された英国の団体。すべての若者や子どもたちが体育やスポーツに親しむ機会や環境を得ることにより、よりよい生活や将来につなげるというビジョンに向かい、以下のような活動を展開している。

- ✓ 小学校における高いクオリティーの体育の提供
- ✓ 障がいの有無に関わらず、すべての子どもたちが、スポーツに親しむことのできる環境の確保
- ✓ すべての若者が学校や家庭生活においてそれぞれのベストを尽くすことのできる環境の確保

YSTは信頼とインテグリティを重要視し、学校や政府、スポーツ団体等と連携した活動を推進している。

プログラム協力



Boxgirls

<http://www.boxgirls.org/>

Boxgirlsは、主に女性を対象としたボクシングを通じ、彼女たちがコミュニティの発展をリードできるような存在になることを目指して活動を推進する団体である。現在は数々のローカルパートナーと手を組み、学校やクラブで研究されたプログラムの提供の他、ビジネス、政府やメディアのリーダー達と連携し女性の活躍や参加を応援している。Boxgirlsのプログラム参加者はボクシングを基礎から学ぶ人からオリンピックに出場する人まで幅広く、女性がボクシングやスポーツに参加するメリットを整理するとともに、ボクシングを通じたライフスキルを女性に対して提供している。



International Table Tennis Federation

<http://www.ittf.com/>

卓球は幅広い層が参加出来るスポーツの一つであり、身体接触もない為、国境、性別を超えて楽しめる数少ない競技として人気を集めている。また広い場所や高額な道具も必要なく、簡単なルーツで誰もが上達でき、雨天でも楽しめるスポーツである。

国際卓球連盟(ITTF)の Development Programは初心者からオリンピックレベルまでを網羅したピラミッド型開発プログラムである。対象は、アスリート、コーチ、審判、管理者であり、全てのアクティビティーはITTFのP4プラン:Popularity (好感)、Participation(参加型)、Profit(利益)、Planning(計画性)に基づいて実践されている。Development Programは持続性のある、しっかりした組織をその地域に合わせた形で提供することを重要視しており、ITTFはどの国でも同じ高いレベルで卓球を楽しめるように用具や資料だけでなく、人材を派遣し、スポーツ開発を行っている。また、積極的に国や地域のネットワークの架け橋となり、オリンピックソリダリティの元で、IOCや政府などを巻き込んでより多くの参加者を募りながらオリンピックレベルまでの道を切り拓いていく活動をしている。



International Paralympic Committee (Agitos Foundation)

<http://www.paralympic.org/AgitosFoundation/>

Agitos Foundationは国際パラリンピック委員会(IPC)によって開発と教育にフォーカスするために創設された団体であり、組織名はパラリンピックのシンボル“Agitos”(ラテン語で“動く(I Move)”を意味する)に由来する。国連の障がい者権利条約の実践を旨として、スポーツや運動を使って障がい者の権利を訴えるきっかけと場を提供している。スポーツや運動をする機会を増やす事により、障がいを持つ人の生活の質改善や、持続性のある平等で協調性のある社会を形成することができるという信念に基づき、スポーツを活用して、障がいを持つ人への応援やサポートをしている。



Play & Train

<http://www.playandtrain.org/>

Agitos FoundationのパートナーであるPlay & Trainは以下のような活動を実践している。

- 障がいを持つ人へのトレーニングとスポーツ界における就業支援
- 障がい者スポーツをコミュニティで広める
- 障がい者を対象とする他の組織との連携
- 若者に対して、スポーツと障がい者の生活に関する教育やトレーニングを実施する

その他の協力団体

- 公益財団法人講道館
- 日本ブラインドサッカー協会
- 公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構
- 一般社団法人ふうせん遊び協会
- 日本ふうせんバレーボール協会
- 一般社団法人鬼ごっこ協会
- 一般社団法人日本ボクシング協会
- architecture for humanity
- 特定非営利活動法人雄勝まちづくり協会

ユースリーダーシップキャンプ東北大会 「雄勝まちづくりワークショップ」概要(案)

国連ユースリーダーシップキャンプの参加者30名が宮城県石巻市雄勝地区における、スポーツを通じた被災地復興計画に関するワークショップ

■趣旨:

石巻市雄勝地区は、南三陸金華山国定公園の牡鹿半島北側に位置し、古くは林業、近年では養殖業等、豊かな自然の恵みを産業としてきた。また「雄勝硯」や600年続くと言われる「雄勝法印神楽」等の文化的な伝統が大切にされてきた地区でもあった。しかし、2011年の東日本大震災により、雄勝の人々が暮らしていた街は壊滅的な状態となった。山林が80%以上を占めており、人々は少ない平地に暮らしていたため、その被害も甚大であり、現在も人口流出が続いている。

当キャンプでは、各国からの30名の参加者にこうした雄勝地区の状況について現状を把握してもらった上で、キャンプ中に学んだ手法やそれぞれ出身国・地域・活動等の経験を用いて、スポーツを通じた雄勝のまちづくりについての提案をしてもらうことを目指す。

■期待される成果:

- ✓ 実際にまちづくりや地域開発に関わっている開発途上国出身の若者による新たな視点からの提案の可能性
- ✓ 参加者が東日本大震災被災地である雄勝地区への訪問を通して自分たちの環境を振り返る機会の提供
- ✓ テキスト上ではなく、実際の課題に直面することで、参加者同士が価値観や想いを共有する機会の提供、チームワークの醸成

■プログラム:

3月3日(火)	当該プロジェクトの概要説明、雄勝地区に関する情報提供
3月3日～5日	グループワーク(情報の整理)
3月6日(金)	雄勝まちづくり協会の協力による現地視察、調査
3月6日～11日	グループワーク(提案のまとめ)
3月12日(木)	雄勝町にて発表会の開催

プロジェクトファシリテーター: 土屋智美(筑波大学体育系研究員)

■その他:

雄勝地区の文化紹介の一環として、書道体験(雄勝硯の紹介を含む)を入れる。プログラム実施にあたっては、グループ毎にサポートスタッフを担当につけ、グループワーク及び3月12日の発表会における日本語サポートを行う。

プロジェクト協力: 石巻市雄勝総合支所地域振興課、NPO法人雄勝まちづくり協会